

JAGMO(ジャパングームミュージックオーケストラ) メンバー・プロフィール



■泉志谷忠和(JAGMO プロデューサー／CEO)

中学卒業と同時に米国に游学。エンターテインメントビジネスを学ぶ。慶應義塾大学卒業後、音楽プロデューサーの元に弟子入り。JAGMOの前身である、一般社団法人日本BGMフィルハーモニー管弦楽団の倒産危機を、2014年3月開催、“THE LEGEND OF RPG”公演プロデュース成功によって回避させる。その後、大手外資系企業勤務を経て、現職。



■吉田誠(JAGMO 音楽監督／指揮者)

1987年兵庫県生まれ。5歳よりピアノを、15歳からクラリネットを、22歳から指揮を始める。2006年東京藝術大学入学後、渡仏。2008年フランス地方国立リュエル・マルメゾン音楽院を審査員満場一致の最優秀

賞ならびにヴィルトーゾ賞を得て高等課程を最短二年で卒業。2009年パリ国立高等音楽院に首席入学。2012年ジュネーブ国立高等音楽院首席入学。平成20年度文化庁新進芸術家海外派遣研修員平成21・22・24年度公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション 奨学生。第9回KOBEL国際学生音楽コンクール最優秀賞。第19回欧日音楽講座に於いて、ミシェル・アリニョン特別賞を特設され授与。大阪フィルハーモニー交響楽団(大植英次氏指揮)と共演。NHK-TVにて放映、NHK-FMに放送される。第5回東京音楽コンクール木管部門第1位及び聴衆賞。小澤征爾監督ロームミュージックファンデーション指揮クラスのオーディションに合格、以後指揮セミナーを継続して受講。サイトウ・キネン・フィスティバル松本+松本市民芸術館共同企画「兵士の物語」に毎年出演。文化庁京都国民文化祭「オーケストラの祭典in長岡京」にて指揮。2014年トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン ソリストに抜擢され全国ツアーに参加。巨匠ペーター・シュミードル氏と「クロンマー：2つのクラリネットのための協奏曲」を演奏。アルバム「くらしむ」をリリース。これまで、サントリーホール、東京文化会館、紀尾井ホール、松方ホールをはじめ、国内各地の主要ホールでリサイタル、コンチェルトを行う。くらしき作陽大学指揮科非常勤講師。京都おもてなし音絵巻プロデューサー。



■園田涼(JAGMO 音楽監督／編曲家)

東京大学在学中にシンセサイザー・コンテストで全国一位を獲得、また同時期に藤井フミヤやゴスペラーズのバックキーボーディストを務め、プロ活動を開始する。2010年に自身の率いるインストゥルメンタルバンド「ソノダバンド」がメジャーデビュー。ほぼ全ての楽曲を作曲・編曲し、国内に留まらず海外でも数多くのフェスに出演。三枚のアルバムをリリースする他、様々なアーティストとのコラボレーション、CM音楽やドラマ音楽の提供などを活発に行うも、2014年3月に解散。2013年、自身初のソロピアノアルバム「Do (Not) Let Me Go」をリリース。現在は定期的なソロピアノコンサートの他、ライブサポートやレコーディング、CMやドラマ、ゲーム音楽の提供、作家・江國香織の朗読とピアノ即興演奏のコラボレーション、TBSのソロ・ヴォーカリスト・コンペティション番組「Sing!Sing!Sing!」審査員、同局「音楽の日」ハウスバンドピアニスト、高橋洋子x京都交響楽団による「残酷な天使のテーゼ」「魂のルフラン」オーケストラ編曲、ゲーム音楽オーケストラ「JAGMO」の編曲、クレモンティーヌなど他のアーティストへの楽曲提供、中高生に向けた講演、雑誌での執筆など、幅広く活動を行っている。